

あなたと議会の情報ネットワーク あおぞら21

第47号

編集：御船町議会広報常任委員会
発行：御船町議会
熊本県上益城郡御船町 995-1
TEL 096-282-1386
FAX 096-282-1476



カップ巻きでギネスに挑戦（商工祭にて）

議会の動き（平成22年10月分）

- 1日・御船地区衛生施設組合議会
- 4日・北九州市議会視察受入れ（議会運営委員会）
広報常任委員会・全員協議会・百条委員会
- 5日・上益城郡議長会
- 6日・九州横断自動車道延岡線要望活動（東京）～7日
全国監査委員研修（東京）～7日
- 7日・金婚式
- 11日・全国地域安全運動in御船
- 12日・百条委員会・議会運営委員会・全員協議会
- 13日・御船地区衛生施設組合議会研修～15日
- 14日・袴野中小学校組合議会・広報常任委員会
- 17日・子育てフォーラム・教育フォーラム
あおぞら会議
- 19日・広報常任委員会
- 20日・小川御船道路整備期成会総会
- 21日・上益城消防組合議会研修～22日・広報常任委員会

- 山梨県昭和町議会視察受入れ（総務常任委員会）
- 25日・第8回定例会（10月会議）・全員協議会
・広報常任委員会
- 28日・福岡県京都郡議長会視察受入れ（民政文
教常任委員会）
- 29日・議会運営委員会

議会費使用状況（主なもの）平成22年10月分

議員報酬	3,677,300円（10月分報酬）
費用弁償	34,000円（会議時交通費）
	12,650円（百条委員会証人喚問時）
	51,800円（提言活動）
議長交際費	7,000円（文化功労者顕彰式会費）
広報印刷製本費	52,920円（9月分）
会議録委託料	120,950円（9月全員協議会・6月議会分）

目次

10月会議	2
委員会報告	3
12月行事	4

10月会議 10月25日(月)開催

◆ 議長報告

10月5日の上益城郡議会議長会において上益城郡内議会親善スポーツ大会の協議、第54回町村議会議長全国大会、町村議会議長表彰の推薦について協議をおこなった。あおぞら会議が10月17日におこなわれ、御船町公民館御船分館長他約30人の参加があった。議員報酬や議員定数等について意見交換をおこなった。

◆ 行政報告

第2期行財政改革プログラムは、10月1日より実施に入った。役場内部の仕組みに改革を加える内容になっている。バイオマス事業については多くの方々に心配をかけているところだが、自主返納は避けて通れない状況。会社に対しては補助金返還請求を継続していく。10月17日に「教育フォーラム」が開催され、400名の方が参加された。

◆ 発言の取り消しについて

野口総務課長 7月21日の議会の中で「そういうことです」と言ったことを取り消してほしい。これは、御船小学校改築工事請負契約の議案審議の中で「会社代表取締役の納税を確認しているか」という質問に対して、会社の納税と勘違いして「2年に一度確認していると答えた。会社の納税状況の確認はしているが、代表取締役は確認していない。

栗原議員 近隣町村はどのように対応しているか。確認する必要があるのでは。

野口総務課長 各町村で対応は違う。指名願いを出している業者が1500社ある。どの時点でどういうふうを確認するか問題があるが、調査をしたい。

◆ 専決処分の報告

平成22年度国民健康保険

退職療養給付金が予想より高くなりそうなので補正をした。

平成22年度一般会計補正予算

藤本議員 落雷であれば、保険の適応は考えないのか。宮崎社会教育課長 グラウンドのナイター照明は火災保険該当にならないとのことで一般財源の持ち出しになった。

吉村議員 川町づくり委託料50万円が上がっているが、どのような事業内容か。

藤岡経済振興課長 河川管理者と御船町が五庵橋を中心に23年度申請登録を予定している。現在川町づくり委員会と話し合っている。体積土砂の掘削やお祭り広場の護岸整備事業、川に飛び石を設ける等ははっきりしたことはこれから進めていく。

吉村議員 川を中心とした公園をイメージする。屋形船でも浮かべるのかと思った。それはできないのか。

山本町長 事業仕分けにかかって縮小された為に、計画を立て直す必要が出てきたので、コンサルを入れて計画をやり直す。

藤村議員 補助率はどうなっているか。

藤岡経済振興課長 国の事業で町の手出しはない。

田端議員 現在、町づくり交付金事業で計画が進めら

れているが、雨水排水の問題が大きい課題だが関連はあるか。

栗永建設課長 関係はない。雨水排水に関しては、矢形川の問題。県に対して要望をしている。今回の事業は安全な川の利用と防災の2点に絞られている。

田端議員 矢形川は15万トンの排水未処理がでている。町づくり交付金事業との関連性はあるので慎重にすすめてもらいたい。

◆ 仁田協氏を虚偽の陳述で告発(議会発議)

9月21日証人喚問で仁田協氏は数回にわたり「9月30日までに必ず3億円を返す」と言ったが返還がなかったことで、告発することに決定した。

◆ 100条委員会最終報告 井本昭光

本委員会は、平成22年4月7日に地域活用バイオマス事業が中止になったことを受けての調査を行うために設置された。

バイオマス事業が中止になったのは、御船竹資源開発(株)が自己資金を調達できなかったためである。日本政策金融公庫からの回答では、「生産販売面での確実性について不安な要素があり、返済の確実性に懸念があったため」とある。他の資金調達もできず、事業内容が不十分だけでなく約束を何度も反故にする御船竹資源開発(株)は信用に値しないと判断する。信頼性に値しない御船竹資源開発(株)に対して補助金を出したことは大変遺憾なことで、厳正な審査を行えば回避できたと考える。

町に対しては、会社をこのまま応援し続けるのではなく返還命令を出し法的手続きを取るよう要請をする。今後、多額の支出を要する時は議会への報告を義務付けるなど二度とこのような過ちを犯さないために新たなルールと一緒に考えていきたい。

町長と執行部はこの報告を受け、再発防止の改善施策を推進し今後の事務の執行をすることを期待する。

議会だより「あおぞら21」
佳作を受賞!

11月11日(木)熊本市町村自治会館にてコンクールと研修会が開催され、「あおぞら21」が紙面の構成やテーマ、見やすさ、見出しなどを審査され佳作に選ばれた。

また、研修会では池田委員長がパネルディスカッションのパネラーを務め、広報紙の毎月発行についての質問や、通年議会に関する質問に答えた。



表彰を受ける池田広報委員長

委員会報告

全員協議会 主な協議事項（広報編集常任委員会 畑田良一）

10月4日（月）午後1時30分から開催

- ・議会運営委員会・各常任委員会報告・御船地区衛生施設組合議会からの報告・一般質問の時間制限の検討
- ・夜間議会、土日及び休日議会についての検討

10月12日（火）午後2時から開催

- ・10月会議について・百条委員会最終報告について

10月25日（月）午前11時40分から開催

- ・議会報告会の開催について・袴野組合議会報告・あおぞら会議について

総務常任委員会 山梨県昭和町視察受入れ（総務常任委員長 池田浩二）

10月21日（木）13時30分より審議会室において、昭和町町長・議員14名・事務局1名、御船町から山本町長・総務常任委員会5名・事務局2名、研修内容は通年議会の導入の経緯と状況について、昭和町議会については、「学ぶ議会、行動する議会、改革・革新する議会」を標榜し、町づくりを目指している。質問は、議会モニターとアドバイザーの役割とはどのようなものか。通年議会に対し議員の反対はなかったか。議決事項について。議会広報の毎月の発行と編集体制について。などの質疑で意見交換をおこなった。

民生文教常任委員会（民生文教常任委員長 清水聖）

10月28日（木）福岡県京都郡（荏田町・みやこ町）議長会より6人で研修に来られ、民生文教常任委員3人、議長及び町長で意見交換を行った。

通年議会の仕組みや反問権についての質問があり現在の状況を説明した。

荏田町議会は年1回9月議会に夜間議会（一般質問のみ）を開催されており、本年度については約80人の傍聴があったとのことだった。

視察研修の受け入れでは、こちらも多くのことを学ばせていただいている。今後の議会運営に参考にしていきたい。

産業建設常任委員会 あおぞら会議（産業建設常任委員長 塚本勝紀）

10月17日（日）に御船公民館御船分館からの申し込みで約30人の方々と意見交換をおこなった。

議員報酬について

町民 現在の議員報酬は高いと思う。普通の人は仕事される人は朝早くから晩遅くまで仕事をされているが、そんなに高くない。

議員 9月に議員は19日出ている。このような活動であれば高くないと思う。

町民 御船町民の平均年収は184万円。比較すると高いのではないか。

議員 日当も平成15年3月に行財政改革の時廃止されている。他町は出ている。

町民 議員の仕事の内容が分からないが、人口割合や隣接町村と比べてどうか。

議員 御船町及び近隣町の議員報酬について説明（月額：円）

町村名	議長	副議長	議員
御船町	318,100	262,600	238,200
嘉島町	297,900	245,800	223,400
益城町	333,300	275,000	250,000
甲佐町	317,600	262,100	238,700
山都町	317,000	261,000	238,000

議員定数について

現在の定数は16名だが1名欠員があり15名で活動している。議員定数については、報告会でも意見が出ており、議員の中でも検討しなければとの考えもある。4年前に20名から16名にした。今後議員全員で協議をし結論を出したい

議員 郡内の議員定数と人口数の説明（定数は現在の数 人口は平成17年国税調査）

	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町
定数	16	11	19※	12	18
人口	18,117	8,492	32,783	11,606	18,763

※次期選挙から18名



御船分館で行われたあおぞら会議の様子



小坂地区
茂 隆治 さん

関西から御船町で暮らして1年

私関西から御船町に転居して1年が過ぎ、この町での生活に大満足しています。しかし、残念に思うことも少し出てきました。一つは、マナーの問題です。駐車マナー、運転マナー、そしてペットのマナー。運転に関しては、ウインカー無しで車線変更は勿論、左折、右折をするドライバーの多さと、携帯しながらの運転。ペットに関しては、毎朝の御船川堤防沿いのジョギングを台無しにする犬のフン。関西も決して良い方ではありませんが、御船の方が遥かに上回っている様に感じます。行政の指導も必要ではないかと思う次第です。

DCA実施は、プロジェクト事業計画作りに着手するか否かを決定するための基礎段階のマニュアル（事業計画作成には、膨大な時間と人手そして経費が掛かる為）であつて、簡単にはプロジェクトの事業計画作成にさえ進めない仕組みになっています。一般的には、Pの段階で90%程度はふり落とされます。信用調査、資金、返済、代金回収、収益計画などの項目で高いハードルを越えなければ、プロジェクトの実施には繋がりません。PDCAマニュアル段階の案件は、思いつきアイデアであつて、計画とは言いません。御船町の竹バイオマス計画は、まさに思いつき計画をPDCAまで軽視し強行した様に思えてなりません。今後、町執行部、議会がどの様に対処されるか、町民の一人として注視したいと思っています。

優秀議会改革受賞！

地方自治体の首長、議員及び地域主権を支える市民の活動実績を表彰する、第5回マニフェスト大賞「優秀議会改革賞」に、全国77議会の応募の中から北海道栗山町議会、北海道福島町議会、福島県会津若松市議会、千葉県流山市議会、三重県議会、御船町議会が選ばれた。

議会基本条例制定にあたり町民の皆さんにご協力いただいたアンケート調査や意見交換会及びシンポジウムの実施。通年議会を盛り込んだ議会基本条例を基に、町民の皆さんとのあおぞら会議の開催や請願・陳情の提案者を審議に参加していく仕組みづくりなどが評価された。



表彰を受ける田中議長（右1）と井本副議長（右2）

◆ 12月の行事予定 ◆

6日 全員協議会	10日 委員会
9日 第10回御船町議会定例会（12月会議）	13日 第10回御船町議会定例会（12月会議）

編集後記

議会だよりの毎月発行は他の町村議会から見れば、大変な作業に見える。11月11日の熊本県町村議会広報研修会でパネラーとなった池田委員長に質問が相次いだからだ。

御船町議会広報は「議会の出来事をありのままに町民に伝える」ことを目的としている。ただし、読みやすく親しみやすくするため編集作業が大切となる。もちろんレイアウトや現場写真も重要だ。

議会広報の果たす役割は大きく、議会傍聴に出かけられない町民にもできるだけ臨場感あふれる紙面構成としたい。

議会に「議会モニター」が居られ、貴重なご意見を頂いている。広報にも町民からの「広報モニター」が編集委員」を募集したい。

（佐藤俊明）

議会広報常任委員会

委員長	田中 隆敏
副委員長	池田 浩二
委員	栗原 秀子
委員	佐藤 俊明
委員	畑田 良一
委員	藤本 英典
委員	岩田 重成